

各 位



Global Organic Textile Standard (GOTS)

GOTS年次報告発表：急成長続くオーガニックテキスタイル

2018年GOTS認証件数が5,760件に 前年比14.6%増加、

認証工場での労働者数は200万人を超える

* * * * *

<GOTS 年次報告 2018>

GOTS認証件数は前年の5,024件から14.6%増加し、2018年には5,760件となった。

世界64カ国にGOTS認証施設があり、世界にGOTS認証品の生産と消費の地が広がっている。

GOTS認証はオーガニック繊維の生産から最終製品までの製造工程すべてのサプライチェーンをカバーするものです。

認証数は生産国と消費国の両方で増加しています。2018年GOTS認証件数はバングラディッシュで29%増、北米で25%増、パキスタンで23%増、韓国で23%増だった。

認証件数の増加数では、インドが315件増、バングラディッシュ155件増、欧州98件増加だった。

認証件数の多い国上位10カ国はインド(1973)、バングラディッシュ(689)、トルコ(519)、ドイツ(500)、イタリア(340)、中国(301)、パキスタン(238)、ポルトガル(215)、アメリカ(127)、韓国(85)。

18のGOTS認証機関からの報告では、200万人以上がGOTS認証工場に従業している。

“認証施設数の増加は、持続可能な社会を目指す共通の想いの増加と一致しています。GOTSが解決策の一つとして認識されていることを示しています。企業のリーダー達は、リスク管理ツールとして、そして市場アクセスの機会としてGOTSを使用しています。消費者は、加工現場から完成品まで工程に透明性を求め、信頼できる認証を求めています。”とGOTSマーケティングディレクター、クラウディア・カースティン氏は語った。

GOTS許可資材ポジティブリストの登録数は13%増加し、778の企業が20,231商品を登録した。
GOTS許可資材ポジティブリストは認可された資材の商品名が載っており、GOTS認証施設において繊維加工業者が使用できる資材リストです。

日本において、SDGs(国連持続可能な開発目標)への意識の高まり、サステナブルな日本製繊維製品のニーズの高まり、食品以外のファッションやコスメ分野におけるオーガニック商品への関心の高まり、持続可能な消費の在り方への必要性の高まりを受けて、GOTS(オーガニックテキスタイル世界基準)の普及に努めています。

* * * * *

GOTS (オーガニック・テキスタイル世界基準) とは・・・

オーガニック繊維で作られた製品ののためのテキスタイル製造・加工の国際基準。認証の範囲は紡績、編み、織り、染色、縫製、その他加工の全ての範囲をカバーしている。オーガニック原料(綿・ウール・シルクなど)を使用する事、環境的そして社会的責任への基準を持っている。具体的には遺伝子組み換え技術の禁止、アゾ染料など毒性の強い薬剤の使用禁止、児童労働の禁止、廃水処理方法の基準、社会規範のコンプライアンスなど。団体は非営利で運営されている。

テキスタイルにおけるオーガニックとは何か、定義するため IVN：国際自然繊維産業協会(ドイツ)、Soil Association：英国土壌協会(イギリス)、OTA：オーガニック貿易協会(アメリカ)、JOCA：日本オーガニックコットン協会(日本)が協力し国際的に認知される基準作りを行っている。
また、日本・中国・英国・米国・カナダ・ドイツ・オーストリア・スイス・トルコ・インド・バンラディッシュそれぞれの地域を担当する地域代表がGOTSの普及に努めている。

- ★GOTS基準(バージョン5.0)、ライセンスとラベリングの手引き、その他詳細な情報、このプレスリリース英文、その他の情報はウェブサイト www.global-standard.org でご覧になれます。
- ★全ての認証された企業/施設はウェブサイトのパブリックデータベースで検索可能です。

連絡先：GOTS-JAPAN 地域代表 三好 智子 Phone: 070-5077-9279
メール：miyoshi@global-standard.org